



みらいっ子



令和7年7月18日
千葉市立千城台みらい小学校
学校だより・第5号
千葉市若葉区千城台東3-18-1
☎ 043-236-1511

熱帯夜とセミ ～海は広いな 大きいな 8月～

「日本の夏」といわれたら、何を想像しますか。

私の父の実家が広島にあるため、毎年夏休みは広島に行き、公園でセミ採りをして、川で泳いで、お好み焼きを食べて、最後に宿題をしていました。木陰で休んでいると涼しい風が頬をなで、のんびり過ごしたのを思い出します。海は遠かったので行く機会はなかったのですが、島根県側の日本海が美しいと、いところが自慢していました。高速道路を3時間弱走ると九州に行けるので、一度だけ門司港の水上花火を見に行きました。福岡県の門司と山口県の下関の両側から関門海峡をはさんで打ち上げられます。4か所から上がったような……とにかく圧巻！ 花火も夏の風物詩ですが、山や海、川、高原など自然を楽しむのも一興です。

しかし、最近の異常気象で夏を十分に楽しめないのが悲しいです。暑さや人混みに負けてしまい家から出るのも億劫なのに。この状況を打破して、今年の夏にしかできないことに挑戦したいと思っています。私たち教職員もスキルアップのため、研修を受講したり会議を開いたりと仕事をしています。子供たちと同じ日程で休みは取れませんが、普段よりは時間があります。先生方にはどのような宿題を出そうかな。子供たちには、日々の復習をすることも大切ですが、お手伝いや料理をすることなど普段できないことに挑戦してほしいと思っています。

校長 山根 充世

6月18日(水)に4年生が、千城台東小学校で開かれた表現運動発表会に参加しました。千城台わかば小、千城台東小、本校の3校が集まり、総勢120人弱の前で発表しました。「緊張して動けなかった」と感想を述べた子もいましたが、壮行会のときより大きな動きで堂々と発表できました。

〈移動教室と
表現運動発表会〉

6月18日(水)～20日(金)の3日間、5年生は千葉市少年自然の家で過ごしました。天候にも恵まれ、すべてのプログラムを変更することなく進めることができました。「一人一役」「5つめの“あ、＝熱い友情”をめあてに、自分の役割を果たし、みんなで協力し合って活動に取り組みました。泥んこ遊びやザリガニ釣りなど、普段できない自然体験も行えて笑顔がこぼれていました。

〈体を動かして遊ぶことの大切さ その2〉

「鉛筆が握れなくて筆圧が弱い」「ペットボトルの蓋が開けられない」のは、“手を使う”経験が極端に不足している可能性があります。

手首を動かすことって、とっても大切なのです！！

手首を柔らかく動かせると細かい作業や運動が上手になります。

自分たちの幼少期を思い出してみてください。雑巾を絞る、蛇口をひねる、ドアノブを回す、瓶の蓋を開ける、うちわであおぐなど日常生活の中で意識せず手首を使う場面が多かったのです。しかし、便利を追求する現代社会において、自動で水が出たり、手をかざせばドアが開いたりして手首を使う機会が減っているのが現状です。

ボールを転がす、タオルを回す(両端を持って内側や外側にくるくる回す)、粘土をこねたり丸めたりする、ひも通し、ボタンの着脱など、隙間の時間にお子さんと一緒に遊んでみてください。



千葉開府900年

千葉市の夏！親子三代夏祭り！50周年

8月17日(日)に中央区の銀座通りで行われる祭り。よさこい踊りや和太鼓、盆踊りなどいろいろな催し物が行われます。その中で教職員が担ぐ神輿(みこし)にみらい小の先生方も参加します。



エールを送ってください♡